

# 神戸・里山暮らしホームページ・空家バンク運営業務 仕様書

## 1 業務名称

神戸・里山暮らしホームページ・空家バンク運営業務

## 2 業務目的

神戸市の農村地域では人口減少・高齢化が課題となっているが、一方で、農村地域への移住に関心を示す都市住民は増加していることから、都市と農村が近い神戸の特性を活かし、一時的な訪問・交流から、農村地域への居住・定住をすすめる「神戸・里山暮らしの推進」に取り組んでいる。

この「神戸・里山暮らしの推進」に関する情報を、農村地域への移住希望者をはじめ、都市地域の住民等に広く効果的に発信し、空家の活用や新規就農などを介した農村地域への移住・定住の促進をはかる。

## 3 神戸・里山暮らしホームページの概要

「トップページ」、「農村定住促進コーディネーター」、「イベント情報」、「空家バンク」、「問い合わせ」の5つの分類でページ構成している。

平成30年度は、このうちの「空家バンク」を農村定住促進コーディネーターが、それ以外を本市職員が管理している。

URL：<https://kobe-satoyama.jp/>

(参考)

本市ホームページでの「神戸・里山暮らしの推進」の紹介ページ

URL：<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/industry/satoyama/index.html>

### ※農村定住促進コーディネーターとは

「神戸・里山暮らしの推進」では、北区・西区に農村定住促進コーディネーターを配置し、移住者と農村地域とのマッチングや移住後のフォロー、地域内の空家の情報収集などを行っている。

## 4 業務内容

(1) 里山暮らしホームページの拡充業務

既存のホームページの同等の機能を維持しつつ、“里山暮らし”のさらなる推進に効果が見込まれる情報や機能を追加する（神戸の農村の魅力発信、移住・定住の促進など）。

なお、現在、本市ホームページで掲載している農地バンクの情報の追加は必須とする。

<http://www.city.kobe.lg.jp/business/promotion/industry/agriculture/nocchi.html>

#### （２）里山暮らしホームページの運営業務

既存のホームページについては、従来どおり本市が運営・管理を行う。

平成31年8月中に拡充後のホームページを公開し、移行、定期的に更新すること（必要な更新の内容、頻度は提案に基づく）。

なお、月に1回程度、本市から「イベント情報」等への掲載依頼を行うので留意すること。

#### （３）空家バンクの運営業務

本市が北区、西区に配置している“農村定住促進コーディネーター”と連携して、農村地域の空家の情報収集とホームページへの掲載、ホームページ閲覧者からの問い合わせへの対応を行う。

なお、空家バンクの更新頻度については、農村定住促進コーディネーターと協議のうえ決定すること。

### 5 ホームページ拡充の方針

- （１）「神戸・里山暮らし」の魅力をビジュアル的に発信できること。
- （２）農村地域の「暮らし」「しごと」という区分での構成に努めること。
- （３）緊急時には本市職員でも更新可能なCMS機能も設けること（提案に基づき、ページの一部で構わない）

### 6 農村定住促進コーディネーターとの連携について

空家バンクの運営にあたっては、農村地域の空家情報の収集等に農村定住促進コーディネーターとの連携が必要なことから、事前に業務実施体制や予算計画を明確にしておくこと。

（参考）

平成30年度の空家バンク運営に要した経費 1,400,000円（消費税・地方消費税を含む）

#### 7 委託契約金額の上限

2,400,000円（消費税・地方消費税含む）

※業務内容（1）～（3）を実施するための経費については、委託料に含むものとする。

#### 8 委託業務期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

#### 9 留意事項

- （1）本業務により作成された成果物等の著作権は、本市に帰属するものとする。
- （2）その他、仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方協議して定める。
- （3）受注者が業務を遂行するにあたり必要となる経費は、契約金額に含まれるものとし、本市は契約金額以外の費用を負担しない。
- （4）委託業務を遂行するうえで、神戸市情報セキュリティポリシーを遵守する。

<http://www.city.kobe.lg.jp/child/education/program/infomation-security.html>